

# 令和4年度 第51回 大学院セミナー

令和4年12月16日

分野名 (責任者名)(内線)	小児歯科学分野 責任者名(田上 直美) 内線(7673)
演題	<b>シングルセル解析を用いた歯の形成異常の解明</b>
講師等	九州大学大学院歯学研究院 小児口腔医学分野 教授 福本 敏 先生
概要	小児歯科において先天的に歯の異常を示す疾患は多く、遺伝性疾患の約25%に歯に表現型があることが知られており、その多くは先天欠如、矮小歯、エナメル質形成不全などである。しかしながら、例えば遺伝性エナメル質形成不全症では、その原因遺伝子としてAmel, Enam, Ambmなどが報告されているが、多くは原因遺伝子が不明である。そこで本研究では、歯の形成に関わる1つ1つの細胞に発現する遺伝子を網羅的に解析するシングルセル RNA シークエンス法にて、歯の形成に関わる遺伝子群の同定と、ヒトの歯の形成への影響を検討した。その結果、エナメル芽細胞に特異的に発現する分子として既知のMmp20, Lamb3 遺伝子が同定され、いずれもヒトにおいて遺伝性エナメル質形成不全症を示す疾患であった。一方でKrt5, Krt14, Lama3などは遺伝性エナメル質形成不全症との関連性は報告されていないが、これらはいずれもヒトの遺伝子変異において歯の石灰化異常をきたす疾患であることがわかった。同様に象牙質や骨形成に関わる遺伝子群の同定も行ったので併せて報告する。
開催日時	令和5年 1月 25日(水) 17:00~18:30
開催方法	歯学部講義室 3B で対面開催
備考	

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)